

変更内容

1 新たな視点の反映

※第1回部会で検討済

以下の視点を反映するための修正を行った。

- (1) 新型コロナウイルス感染症の拡大による、人々の意識や価値観の変化・多様化
- (2) デジタル化の急速な進展

2 区の施策の反映

区が取り組んでいる施策を反映するための修正を行った。

- (1) ユニバーサルデザインまちづくりの推進
- (2) 「ゼロカーボンシティ新宿」の実現に向けた取組
- (3) 景観まちづくりの取組

※第1回部会で検討済

3 各エリアのまちづくりの進捗の反映

各エリアにおける、まちづくりの進捗を踏まえた修正を行った。

4 時点修正

現行計画の内容について、平成29年の策定から現在に至るまでの時点修正を行った。

まちづくり戦略プランの構成

第1章 課題別戦略

重点課題1「新宿の高度防災都市化と安全安心の強化」

- 戦略a 建物の安全安心の強化
- 戦略b 地域の防災性の強化
- 戦略c 防災体制の強化

重点課題2「賑わい都市・新宿の創造」

- 戦略d 国際観光都市の推進
- 戦略e 愛着と誇りをもてるまちの発展
- 戦略f 持続的に発展する都市の推進

第2章 エリア戦略

- 1 四谷駅周辺エリア
- 2 神宮外苑・信濃町駅周辺エリア
- 3 神楽坂エリア
- 4 飯田橋駅東口周辺エリア
- 5 外苑東通り沿道エリア
- 6 若松環4沿道エリア
- 7 大久保・百人町エリア
- 8 高田馬場駅周辺エリア

9 中井駅・下落合駅周辺エリア ※エリア名変更

- 10 西落合エリア
- 11 新宿駅周辺地区
 - 11-1 新宿駅直近エリア
 - 11-2 新宿駅東口エリア
 - 11-3 新宿駅西口エリア
 - 11-4 十二社通り・青梅街道周辺エリア
 - 11-5 歌舞伎町エリア

12 西早稲田駅周辺エリア ※新たなエリアを追加
第1回部会で検討済

【概要版】の見方

- ・現行計画に「新規で追加した部分」と「大きく変更した部分」のみ抜粋して掲載しています。
- ・新規で追加した項目には、追加が右上についています。
- ・大きく変わった部分には、赤字部分修正などが右上についており、変更した部分を赤字にしています。
- ・部会でいただいたご意見を受け変更した部分には、部のマークがついています。
- ・エリア戦略については、「戦略」の部分のみ抜粋しています。「エリアの概要」、「まちづくりの歩み」、「主な課題」の修正部分については、本編をご確認ください。

「第1章 課題別戦略 重点的な取組み」の主な変更事項

重点課題1 「新宿の高度防災都市化と安全安心の強化」

戦略a 建物の安全安心の強化（P.16~18）

- 1 建物等の耐震化・落下物対策の強化
- 2 マンション対策の推進
- 3 空き家等対策の推進

戦略b 地域の防災性の強化（P.19~21）

- 1 木造住宅密集地域の解消
- 2 繁華街防災の強化
- 3 豪雨対策の推進

追加

・土砂災害警戒区域等における、がけ・擁壁の適切な維持を推進します。

戦略c 防災体制の強化（P.22~24）

- 1 情報収集・伝達体制の強化
(ねらい)

部

赤字部分追記

・多様な媒体による代替性のある情報伝達体制の強化

部

黒太字追加・赤字部分修正

・ソーシャルメディアや緊急速報メールなどの災害情報の提供ツールを活用し、迅速な情報提供体制の整備を推進します。

・高齢者等への避難指示など迅速な対応、災害の種類に応じた避難場所等への的確な誘導、円滑な避難所開設・運営等が実施できるよう、体制整備を進めます。

- 2 避難体制の強化
- 3 地域防災体制の強化

部

追加

・デジタルサイネージ、ホームページ、アプリ、SNS等を活用し、防災知識・応急救護知識の普及を図ります。

重点課題2 「賑わい都市・新宿の創造」

戦略d 国際観光都市の推進

1 都市基盤整備の推進 (P.29)

追加

- ・道路や公園などについて、みどりやオープンスペースの連続性やネットワークに配慮した、人中心のゆとりある公共空間としての整備を進めます。部
- ・新宿駅周辺、高田馬場地区、四谷地区、飯田橋地区及び大久保地区において、AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業を推進していきます。部
- ・西武新宿線の開かずの踏切対策を推進するため、鉄道立体化に必要なまちづくりの検討を進めます。

2 ユニバーサルデザインまちづくりの推進 (P.29)

追加

- ・駅施設におけるバリアフリールート複数化や最短化、また、駅前広場、駅周辺、地下歩行者通路のバリアフリー化を一層進めます。
- ・新宿区ユニバーサルデザインまちづくり条例に基づく事前協議制度を通じ、建築物や道路、公園などの都市施設について、ユニバーサルデザインの視点に立った誰もが使いやすい施設整備を誘導します。
- ・ユニバーサルデザインまちづくりに取り組む施設に適合証を交付し、施設に掲示することで区民等への周知・普及啓発を図ります。

3 新宿の顔づくりの推進 (P.30)

赤字部分追記

- ・特に、新宿の玄関口となる新宿駅周辺では、国際的な交流都市として、**超高層ビル群のスカイラインの形成など**、新宿にふさわしい個性と魅力あふれる顔づくりを進めます。

部

追加

- ・地域の魅力を高めるため、エリアマネジメントによる地域特性に応じた屋外広告物や周辺環境に配慮したデジタルサイネージなどの活用を検討します。

戦略e 愛着と誇りをもてるまちの発展

1 地域特性を活かしたまちづくりの推進



黒太字追加・赤字部分修正

2 **安心して快適に過ごせる**「場」づくりの推進 (P.32~33)

- ・感染症の拡大時にも事業継続が可能となるテレワークなどの普及にあわせ、多様な暮らし方、働き方に対応した身近な公園やオープンスペース、また、ゆとりある共用スペースのある空間づくりを推進します。
- ・感染症の拡大時にも安心して外出できるよう、**公民連携による公共空間や公開空地などの一体的かつ柔軟な利活用により**、地域のコミュニケーションやふれあいの「場」として、憩いと賑わいの**ゆとりある**空間づくりを進めます。

追加

- ・繁華街を賑わいや憩いの地域交流の「場」として誰でも快適に安心して利用するため、商業宣伝目的の騒音改善を推進します。
- ・公共空間を地域のコミュニケーション活動や事業活動の「場」として、安心・安全に利用するため、ビルピットの適正な維持管理の啓発を図るとともに、悪臭防止対策等を推進します。

赤字部分修正

3 **まちの記憶を活かした**賑わいづくり (P.33)

- ・公共空間や**公開空地**、民間施設等**において**、歴史・文化・芸術**に関連するイベント等を開催することによる**賑わいづくりを推進していきます。

戦略 f 持続的に発展する都市の推進

部

赤字部分修正

① 地球温暖化対策の推進（ゼロカーボンシティ新宿の実現）（P.34）

（背景）

- 地球温暖化が進み世界的な気候変動が課題となっているなか、ゼロカーボンシティ新宿の実現に向けてまちづくりにおいても、温室効果ガス削減のためのしくみづくりや低炭素な暮らしに向けた取組み等が求められています。

（ねらい）

- それぞれの立場で選択する地球温暖化対策への取組み

部

赤字部分修正

② 居心地が良く快適なまちをつくるグリーンインフラ整備の推進

（背景）

- まとまったみどりの「七つの都市の森」、区の外周を囲む河川や緑地である「水とみどりの環」、これらを結ぶ「風のみち（みどりの回廊）」を、グリーンインフラの整備により創出することが必要です。

（ねらい）

- 水辺空間の整備

③ 交通環境の整備の推進

部

赤字部分修正

（背景）

- MaaSの活用による目的に応じた、徒歩、自転車、公共交通の活用など、環境負荷の少ない交通手段の重要性が見直されています。

（ねらい）

- MaaSの導入など、目的に応じたシェアリングモビリティの利用促進

部

黒太字追加・赤字部分修正

1 地球温暖化対策の推進（ゼロカーボンシティの実現）（P.35）

- 地球温暖化対策の推進のため、太陽光発電等の再生可能エネルギー設備導入など、環境に配慮したまちづくりを推進します。
- 太陽光、地中熱などの再生可能エネルギーの利活用を推進していきます。また、排熱などの未利用エネルギーの普及のための取組みを進めます。
- ICTによるエネルギーの管理や、コージェネレーションなどの高効率なエネルギー設備の導入の促進、ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達への切替の誘導等を進めます。
- 新宿駅周辺、高田馬場地区、四谷地区、飯田橋地区及び大久保地区において、都市基盤整備と連携した、次世代モビリティや自動運転技術の活用について検討します。

黒太字追加・赤字部分修正

2 **居心地が良く快適なまちをつくるグリーンインフラ**整備の推進 (P.36)

- ・まとまったみどりの「七つの都市の森」と区の外周を囲む河川や緑地である「水とみどりの環」、賑わい交流軸となる明治通り及び新宿通りから中央通りにつながる「風のみち（みどりの回廊）」を、グリーンインフラの整備により創出していきます。**部**
- ・水とみどりを一層豊かにし、ゆとりと潤いのある都市空間を創出するため、関係機関と連携し外濠の水質改善を推進します。

3 交通環境の整備の推進 (P.36)

部 赤字部分修正

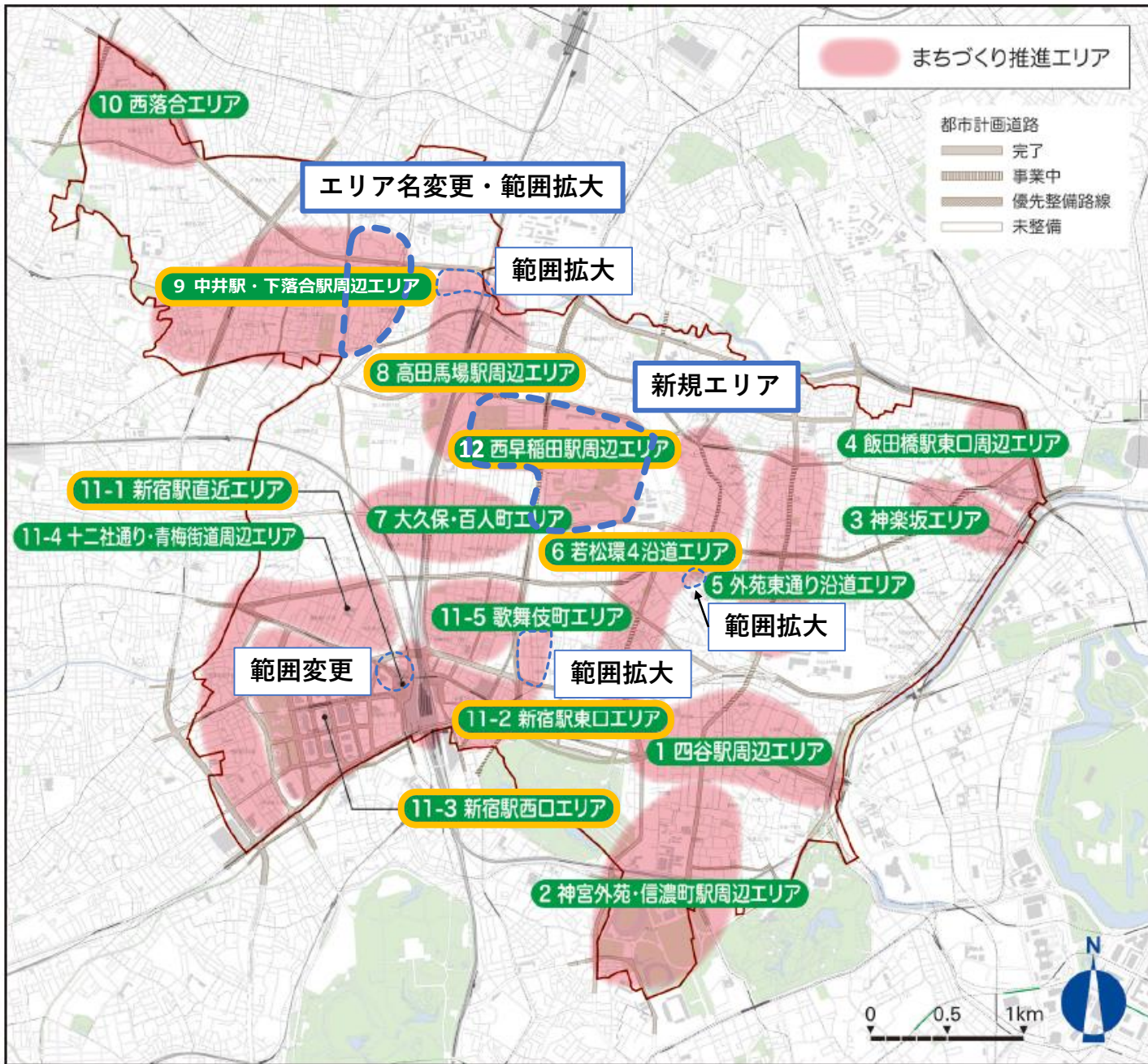
- ・区民の新たな移動手段として、また、観光の活性化やまちの回遊性が期待できる、**グリーンスローモビリティやシェアリングモビリティの活用を検討します**

部 追加

- ・新宿駅周辺、高田馬場地区、四谷地区、飯田橋地区及び大久保地区において、都市基盤整備と連携した、次世代モビリティや自動運転技術の活用について検討します。

部 追加

- ・新宿駅周辺、高田馬場地区、四谷地区、飯田橋地区及び大久保地区において、賑わい創出や快適な歩行者空間の確保のための柔軟な道路空間の利活用を検討します。



(エリア名・範囲の変更概要)

・新規追加したエリア

「12 西早稲田駅周辺エリア」 ※第1回部会で検討済み

・名称及び範囲を変更したエリア

「9 中井駅・下落合駅周辺エリア」

・範囲を変更したエリア

「6 若松環4沿道エリア」：東京女子医大周辺を拡大

「8 高田馬場駅周辺エリア」：北側西武新宿線沿線を拡大

「11-1 新宿駅直近エリア」：地区計画の範囲と整合

「11-2 新宿駅東口エリア」：環状第5の1号線沿道を拡大

「11-3 新宿駅西口エリア」：地区計画の範囲と整合

1 四谷駅周辺エリア (P.42~49)

(戦略の方向性) 潤いと賑わいが調和した新たな拠点の形成

【重点的な取組み】

1 品格ある新たな賑わい創出

- ①沿道を含めた賑わいの形成
- ②新たな賑わい交流拠点の形成
- ③駅と駅周辺のユニバーサルデザインの強化

赤字部分修正

・JRと地下鉄の**利便性の高い乗換ルート**や、**ホームから地上までの円滑なバリアフリールート**による移動のために、エレベーターの設置などによる**バリアフリー化**を図り、誰にでも快適な歩行環境の確保に努めます。

2 歴史と潤いのある駅周辺の空間形成

3 地域の安全性と魅力の向上

【推進方策】 1 ②建物

追加

・一定規模以上の施設計画における**事前協議制度の運用による緑化の誘導**

2 神宮外苑・信濃町駅周辺エリア (P.50~57)

(戦略の方向性) 国際的なスポーツ拠点とつながる玄関口の整備の推進

【重点的な取組み】

1 世界的なスポーツ施設群を結ぶ駅と駅周辺の整備

2 潤いあふれる快適な都市空間の形成

- ①地域の自然・歴史等を活かした景観形成

赤字部分修正

・神宮外苑のみどり、聖徳記念絵画館など地域の**自然・歴史**を踏まえた新たな景観を形成するとともに、風格ある都市の風致の維持を図ります。

- ②環境に配慮した道路対策の推進

- ③自由に歩いて快適に過ごせる空間の創出

追加

・神宮外苑地区は、大規模スポーツ施設の再編を通じ、自然に親しみ、憩い、集える多様な交流空間や立体的・重層的な歩行者ネットワークを創出します。

3 安心して人々が交流できるまちの創造

- ①防災対策の充実

赤字部分修正

・国立競技場など大規模スポーツ施設が集積する地域特性を踏まえ、**一時滞在施設を整備するなど**、隣接区と連携し帰宅困難者対策等を推進します。

- ②交流を創出する都市空間づくりの推進

3 神楽坂エリア (P.58~65)

(戦略の方向性) 賑わい創出と風情あるまちなみの保全

【重点的な取組み】

- 1 さらなるまちづくりの推進による賑わい創出
- 2 粋なまちの保全と誰もが楽しむことのできるまちの**推進**
- 3 安心・快適に暮らせ、集えるまちの創造

【推進方策】

1 ①土地利用

追加

- ・地区計画の活用による活気ある街並みの維持と風情ある路地景観の保全
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる地域特性に配慮した景観の形成

4 飯田橋駅東口周辺エリア (P.66~73)

(戦略の方向性) 住・商業・業務が調和した賑わい創出の推進

【重点的な取組み】

- 1 新たな拠点と基盤整備の推進

①基盤整備を契機としたまちづくりの推進

部

追加

- ・来街者の多い神楽坂や外濠、小石川後樂園といった周辺地域をつなぎ、回遊性を高める歩行者ネットワークの形成を図ります。

②放射第25号線沿道のまちづくりの推進

- 2 誰もが快適に移動できる趣のある空間形成

①ユニバーサルデザインまちづくりの推進

赤字部分修正

- ・各鉄道間の利便性の高い乗換ルートなど、エレベーターの設置などによるバリアフリー化を図り、誰に対しても快適な歩行環境の確保に努めるとともに、駅周辺における移動の円滑化、歩行者ネットワークの見直しを検討します。

②地域特性を活かし周辺の景観資源と調和した景観形成

③多様な来街者に配慮した空間の形成

- 3 安心して人々が集えるまちの創造

【推進方策】 1 ①土地利用

追加

- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる地域特性に配慮した景観の形成

【推進方策】 1 ②建物

赤字部分修正

- ・大規模施設へのICTによるエネルギーの管理、コージェネレーション設備の導入、**ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達の誘導**

5 外苑東通り沿道エリア (P.74~81)

(戦略の方向性) 安全で潤いと賑わいあるまちづくりの推進

【重点的な取組み】

1 環状第3号線整備後の新たなまちの形成

①環状第3号線を軸としたまちづくりの推進

追加

・牛込台西北地区は、地区の不燃化を促進し、安全で住みやすい良質な市街地の形成を目指すとともに、良好な地域コミュニティのある市街地を形成できるよう、良質な住宅の供給を誘導し、みどりの保全及び創出を図っていきます。

②地域の回遊性の向上

2 歴史が息づくみどり豊かなまちの形成

3 安全安心で地域のつながりのあるまちの形成

6 若松環4沿道エリア (※範囲拡大) (P.82~89)

(戦略の方向性) 災害に強く潤いある住環境整備の推進

【重点的な取組み】

1 環状第4号線の整備の推進

①地域特性を踏まえた整備

②道路・交通体系の構築

赤字部分修正

・周辺の開発にあわせて、女子医大通りと水野原通りの無電柱化、道路拡幅など、道路環境の改善を推進するとともに、沿道敷地と連携した歩行者空間の確保や、敷地と道路の段差解消を図ります。

2 みどり豊かな潤いある空間の創出

3 安心・きれい・快適なまちの創造

①地域の防災体制の強化

追加

・地区計画により良好な地域コミュニティの形成や防災性の向上を図ります。

②地域コミュニティの再生

7 大久保・百人町エリア (P.90~97)

(戦略の方向性) 人々を惹きつける新たな賑わいのまちづくりの推進

【重点的な取組み】

1 新たな賑わい創出

2 地域特性を活かした都市空間の形成

3 誰もがともに暮らせるまちの創造

①地域の防災性の向上

②地域の生活環境の向上

追加

・道路上に滞留し飲食する歩行者等には、区が指定公共スペースへ誘導し、良好な住環境の維持に努めます。

8 高田馬場駅周辺エリア（※範囲拡大）（P.98~106）

（戦略の方向性）賑わいとユニバーサルデザインのまちづくりの推進

【重点的な取組み】

1 賑わいあふれる都市空間の整備

- ①再開発等を視野に入れたまちづくりの推進
- ②快適な歩行者空間や空地の整備

赤字部分修正

・連続立体交差化など、開かずの踏切対策を検討します。

2 ユニバーサルデザインの推進の強化

3 きれい・安心・楽しいまちの創造

【推進方策】

追加

1 ①土地利用

・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる地域特性に配慮した景観の形成

②建物

・一定規模以上の施設計画における事前協議制度の運用による緑化の誘導

③公共空間

・事業者や地域と連携し、隔地・集約駐車場、集約駐輪場の確保



9 中井駅・下落合駅周辺エリア（※エリア名変更、範囲拡大）（P.107~113）

（戦略の方向性）安心して暮らせる防災まちづくりの推進

【重点的な取組み】

1 中井駅を中心とした賑わい創出

- ①新たな機能を備えた中井駅と連携したまちづくりの拡充
- ②歩行者ネットワークの充実

黒太字追加・赤字部分修正

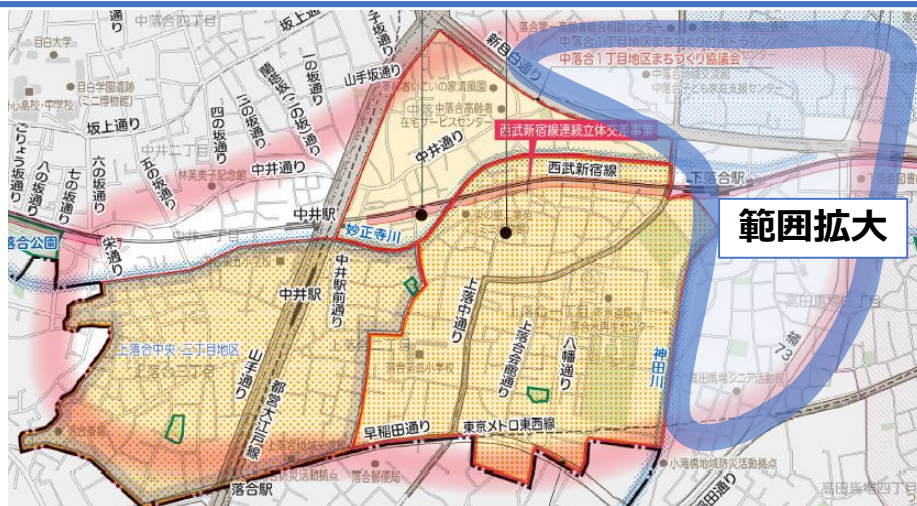
- ・西武新宿線の連続立体交差化や踏切対策の検討のため、**鉄道立体化を契機としたまちづくりについて検討します。**
- ・未整備の都市計画道路である補助第74号線（早稲田通り）のあり方について検討します。

2 水とみどりに囲まれた潤いのある空間形成

3 防災体制の強化と魅力の向上

【推進方策】 1 ③公共空間

- ・災害時の避難経路として、細街路の幅員整備とともに、**市街地再開発事業等による歩行者空間の確保**



範囲拡大

10 西下落合エリア（P.114~121）

（戦略の方向性）住み続けられるまちの魅力の発展

【重点的な取組み】

1 良好な住環境の保全と向上

- ①良好な住居機能の保全と魅力向上、商業機能の充実
- ②良好な道路環境の向上

修正

- ・幹線道路では、歩行者に配慮した良好な道路空間を創出し、**歩道や交差点のバリアフリー化を促進することで、安全な生活環境の保全を図ります。**

2 環境にやさしく潤いあるまちの保全

3 安全安心で愛着のあるまちの**保全**

【推進方策】

1 ②建物

追加

- ・一定規模以上の施設計画における事前協議制度の運用による緑化の誘導

11-1 新宿駅直近エリア（※範囲縮小）（P.128~135）

赤字部分修正

（戦略の方向性） **多様な目的で集まる人や多様な都市機能を持つまちが交流し、**
世界に広がる創造交流拠点

【重点的な取組み】

赤字部分修正

1 多様な都市機能の集積による**国際交流拠点**の形成

①新宿の魅力を発信する交流・商業・業務・観光機能の強化

②新宿駅の顔づくりの整備

- ・ **新宿駅の再編にあわせ、次世代ターミナルにふさわしい駅の顔となる空間の整備を東西南北に誘導します。**

黒太字追加・赤字部分修正

2 誰もが分かりやすい**人中心の都市空間**

①**東西南北の歩行者ネットワーク**の強化

- ・ 線路上空に東西デッキを新設し、地下の東西自由通路とともに、東西をつなぐ軸を形成します。
- ・ **駅・駅前広場・建物の一体的な再編などにより、駅とまち、まちとまちをつなぐ多層の歩行者ネットワークの形成を図ります。また、4号街路や新宿通り、中央通りの道路空間を再構成し、歩行者優先の空間への再編を図ります。**

②多様な来街者に配慮した空間の形成

- ・ **歩行者優先の駅前広場に再構成するとともに、駅前広場への車両流入を抑制し、人中心の広場とまちへの再編を図ります。**
- ・ **次世代ターミナルにふさわしい賑わいや憩いを生む新たな空間として、線路上空に駅の核となる広場空間と駅前広場に面した建物内に駅の顔となる公共的空間を誘導します。** **部**
- ・ 新宿駅では、誰にでも目的地等がわかりやすい空間整備や、**ユニバーサルデザインで段差のない、多言語に対応したターミナル整備を促進**します。

③連続したまちなみの形成

3 賑わいと魅力ある都市**環境**の形成

①防災対策の充実

②**環境にやさしい**持続可能なまちの形成

追加

- ・ **再生可能エネルギーの利活用の推進や、コージェネレーション等の高効率なエネルギー設備の導入の促進などを図ります。**

③潤いあふれる快適な都市環境の形成

部

修正

- ・ **新宿中央公園と新宿御苑をつなぐみどりの軸を、重層的な緑化により創出**します。また、屋上や壁面緑化等、多様な空間を活用した潤いのあるオープンスペースの創出を図ります。

11-1 新宿駅直近エリア（前ページの続き）

【推進方策】

1 具体的な手法の活用

①土地利用

赤字部分修正

- ・都市再生特別地区等の活用による、さらなる土地の高度利用とともに、**駅前にふさわしい賑わいと滞留空間の創出及びターミナルにふさわしい駅と周辺地区をつなぐ拠点の形成**

追加

- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる地域特性に配慮した景観の形成

②建物

赤字部分修正

- ・地域冷暖房の拡充、ICTによるエネルギーの管理等の充実、コージェネレーション設備の導入、**ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達の誘導、新技術等を活用した環境負荷低減の推進**

追加

- ・大規模災害時の建築物の自立性の確保 **部**
- ・AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業の促進
- ・都市開発事業において、ゆとりある共用スペースや良質なオープンスペースの充実
- ・大規模な開発等の際の事前協議制度の運用による総合的な緑化の推進
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる超高層ビル群のスカイラインの形成

③公共空間

追加

- ・新宿駅直近地区土地区画整理事業において、線路上空の東西デッキの新設、西口及び東口駅前広場の再整備等を行い、人中心の新宿グランドターミナルへ再編

赤字部分修正

- ・東西自由通路や線路上空の東西デッキの整備等による東西をつなぐ軸の強化、新宿グランドターミナルを一体化し、**駅とまちをつなぐ多層な歩行者ネットワークの構築**による、回遊性の向上

④その他

追加

- ・エリアマネジメントによる、地域が主体となった、まちの賑わいや魅力の創出
- ・エリアマネジメント活動とあわせた東京都景観条例や東京都屋外広告物条例の規制緩和等による、地域特性に応じた屋外広告物の誘導

11-2 新宿駅東口エリア（範囲拡大）（P.136~143）

（戦略の方向性）日本を代表する賑わいと歩きたくなるまちづくりの推進

【重点的な取組み】

1 歩いて楽しい活力と賑わいのあるまちの整備

追加

①車両流入の段階的な抑制

- ・新宿駅東口地区内への流入車両について、先行して通過交通の抑制を進め、これと並行して一般車や荷さばき車両などのアクセス交通を段階的に抑制することを検討していきます。
- ・新宿駅東口地区内の歩行者優先化を目指し、東口駅前広場の再編等の機会を捉えて交通動線の段階的な整理について検討していきます

②大規模な開発と連携した交通施設整備

赤字部分修正

- ・大規模店舗等の機能更新を進めるとともに、周辺建物の建替え更新にあわせ、**東口駅前広場の再整備**や靖国通り地下通路の延伸整備、**新宿三丁目駅周辺におけるわかりやすい駅の出入口、歩行者滞留空間、バリアフリー経路の確保等**を誘導します。
- ・大規模な開発等を契機として、**新宿駅東口地区外側からアクセスできる隔地・集約駐車場、集約駐輪場、路外共同荷さばき場等の整備を誘導します。**

③歩いて楽しいまちづくりの推進

黒太字追加・赤字部分修正

- ・**まちの回遊性を向上する、地下の歩行者ネットワークの拡充を検討していきます。**
- ・増加する来街者等に対応するため、適切な交通コントロールにより、**新宿駅東口地区内**における道路の歩行者優先化を図ります。**新宿通りや中央通りなどの道路空間を歩行者優先の空間に再編します。**
- ・業務交通のコントロールなど路上駐車対策を進めます。また、駐車場の地域ルールを着実に運用し、**新宿駅東口地区内への車両流入の抑制等**を誘導します。
- ・**通りに面して多様で連続的な賑わい機能や回遊性を向上させる空間づくり**を誘導します。
- ・**明治通りの沿道では、安全で快適な歩行者空間の形成を図ります。**

2 賑わいと交流を生み出す都市空間の形成

①建物の更新にあわせたまちづくりの推進

黒太字追加・赤字部分修正

- ・**通りに面して多様な賑わい空間の創出**を誘導します。
- ・既存の商業や文化等の発信機能を維持するとともに、多様なニーズに対応した新たな商業・業務・交流等の都市機能を誘導します。
- ・新宿文化センター等の文化施設を活かすとともに、新たな文化施設の立地を誘導し、文化活動の拠点を創出していきます。

11-2 新宿駅東口エリア（前ページの続き）

②みどりと潤いの創出

黒太字追加・赤字部分修正

- ・新宿御苑と新宿中央公園をつなぐみどりの軸を、屋上緑化や壁面緑化など、多様で視覚に訴えるみどりにより創出します。**部**
- ・明治通りの沿道では、緑陰のある街路樹の整備や沿道建物の緑化などを進め、みどり豊かな都市空間を形成します。

3 誰もが安心して滞在できるまちの創造

①安心して滞在できるまちづくりの推進

追加

- ・一時滞在施設の整備や地域、民間企業、新宿区、東京都など公民連携による帰宅困難者対策を推進します。
- ・東京医大通り沿道では、安全で快適な歩行者空間を創出します。

②エリアの魅力の発信

【推進方策】 1 ②建物

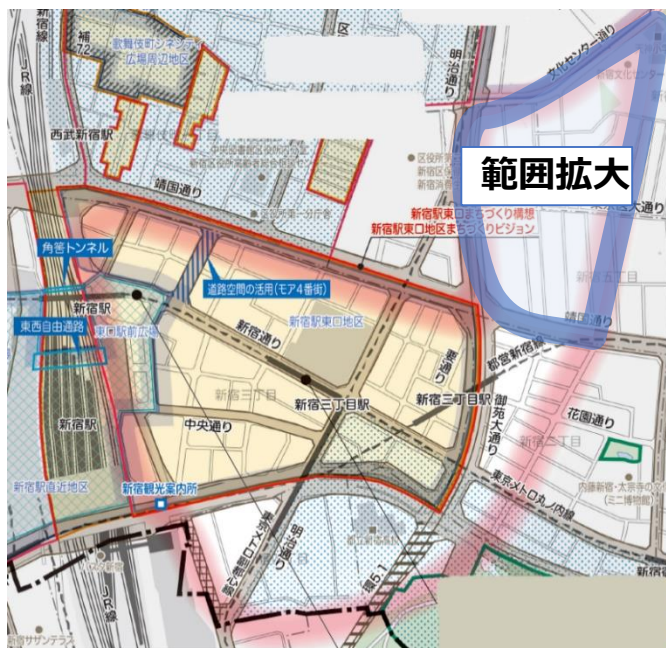
追加

- ・地区計画での壁面位置の制限と高さ制限等による、良好なまちなみの誘導
- ・大規模施設への、ICTによるエネルギーの管理、コージェネレーション設備の導入、ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達への切替の誘導
- ・多様な都市機能の誘導による、地域の魅力向上や新たな交流の場の創出
- ・AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業の促進
- ・都市開発事業において、ゆとりある共用スペースや良質なオープンスペースの充実
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる超高層ビル群のスカイラインの形成

③公共空間

黒太字追加・赤字部分修正

- ・東口駅前広場の再編等の機会を捉えた交通動線の段階的な整理と、地域にふさわしい道路や広場の配置による、良好な環境の街区の創出
- ・新宿通りや中央通りなど、道路空間を歩行者優先空間へ再編



11-3 新宿駅西口エリア（範囲拡大）（P.144~151）

（戦略の方向性）新たな魅力の創出と洗練された都市空間の充実

【重点的な取組み】

1 賑わいの創造と回遊性の向上

① 超高層ビルの屋内外にわたる足元の空間の活用

② 増加する来街者等を考慮した交通ネットワークの拡充

黒太字追加・赤字部分修正

③ 超高層ビル**地区**の再生

・ **多様な都市機能の導入に加え、建物低層部・公開空地・通路の一体的な再編など**、今後の超高層ビルのあり方について検討します。

・ **屋外広告物等を活用した情報発信や賑わい創出を図ります。**

④ 西新宿一丁目商店街**地区**における「**誰もが訪れやすく、賑やかで魅力的な通りが集まるまち**」の実現

・ **誰もが訪れたいくなる多様な用途の集積や歩行者優先のまちづくりにあわせた良好な交通環境の形成等を誘導します。**

2 快適で環境にやさしい都市空間の形成

① 地球温暖化対策に向けたエネルギー利用の効率化

② 多様なみどりと潤いある空間の形成

黒太字追加・赤字部分修正

・ 新宿中央公園では、**引き続き多彩なみどりの創出や公民連携の活用を進め、公園の魅力を高めていきます**。また、公開空地等の**再整備**にあたっては、新宿中央公園とのつながりに配慮した**空間づくり**を誘導します。

・ **新宿中央公園と新宿御苑をつなぐみどりの軸を、緑陰のある街路樹の整備や沿道建物の緑化により創出します。** **部**

③ 多様な来街者に配慮した空間の形成

追加

・ **先端技術を活用したまちづくりについて検討します。**

赤字部分修正

3 災害に強く**地域の魅力にあふれる**まちの創造

① 防災対策の充実

② 公共空間等におけるイベントの開催

・ **公共空間や公開空地、民間施設等におけるイベント等の開催**やオープンカフェ等による利活用を図ります。

追加

③ **地域の資源を活かした芸術・文化の創出**

・ **地域の文化施設を活用し、芸術・文化の発信拠点を創出していきます。**

11-3 新宿駅西口エリア（前ページの続き）

【推進方策】

1 ①土地利用

黒太字追加・赤字部分修正

- ・特定街区の見直しによる**公開空地や建物低層部、道路等における一体的な賑わいや憩い空間**の創出
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる**地域特性に配慮した景観の形成**

②建物

黒太字追加・赤字部分修正

- ・地域冷暖房の拡充、ICTによるエネルギーの管理等の充実、コージェネレーション設備の導入、**ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達の誘導**
- ・エリア・エネルギー・マネジメントの導入
- ・大規模災害時の建築物の自立性の確保 **部**
- ・AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業の促進
- ・都市開発事業において、ゆとりある共用スペースや良質なオープンスペースの充実
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる**超高層ビル群のスカイラインの形成**

④その他

- ・エリアマネジメント活動とあわせた東京都景観条例や東京都屋外広告物条例の規制緩和等による、**地域特性に応じた屋外広告物の誘導**

11-4 十二社通り・青梅街道周辺エリア（P.152~159）

（戦略の方向性）災害に強く利便性の高い都心居住整備の推進

【重点的な取組み】

- 1 利便性の高い都心居住の推進
- 2 潤いあふれる環境にやさしい都市空間の形成
- 3 地域の安心や魅力の形成

【推進方策】

1 ②建物

黒太字追加・赤字部分修正

- ・大規模施設には、ICTによるエネルギーの管理等の充実、コージェネレーション設備の導入、**ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達の誘導**
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる**超高層ビル群のスカイラインの形成**

11-5 歌舞伎町エリア (P.160~167)

(戦略の方向性) **世界のエンターテインメントシティ歌舞伎町のまちづくりの推進**

【重点的な取組み】

1 誰もが楽しめる賑わい拠点の形成

①賑わい拠点の形成

黒太字追加・赤字部分修正

- ・シネシティ広場の活用により、まちの活力や賑わいの創出を図り、誰もが楽しめる魅力あるエンターテインメントシティを形成します。
- ・歌舞伎町一丁目一番街地区や歌舞伎町一丁目平和会地区は、まちの魅力を向上させる取組みを行います。

②道路・交通対策の推進

2 多くの人を魅了するエンターテインメント空間の形成

3 安全安心できれいなまちの創造

【推進方策】

1 ①土地利用

追加

- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる地域特性に配慮した景観の形成

②建物

黒太字追加・赤字部分修正

- ・AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業の促進
- ・都市開発事業において、ゆとりある共用スペースや良質なオープンスペースの充実
- ・景観まちづくり計画及び景観形成ガイドラインによる超高層ビル群のスカイラインの形成
- ・地域冷暖房の拡充、ICTによるエネルギーの管理、ZEB化の誘導、環境に配慮した電力調達の誘導

12 西早稲田駅周辺エリア (P.168~175)

※第1回部会で検討済

新規追加したエリア

(戦略の方向性) **新たな文化・賑わい拠点とみどり豊かな住環境の創出**

【重点的な取組み】

- 1 西早稲田駅周辺の賑わいの創出
- 2 みどり豊かな都市空間の形成
- 3 安全・安心なまちの創出